

少年育成センターだより

令和2年7月発行

米子市少年育成センター

新型コロナウイルスが世界中で猛威をふるい多くの方が犠牲になりました。また、経済活動も大変な状況になり、市民生活は今までとは一変せざるを得ない様相を示しております。早い終息を願うばかりです。

子どもたちの生活も大きな影響を受けています。学校は休校を余儀なくされ、行事や大会等は延期や中止になり、学習活動にも影響がでました。保護者のみなさまのご心配やご負担は計り知れません。

鳥取県は感染者が少なかったため、他の都道府県より早く学校が再開されましたが、感染リスクを避けるための様々な制約の中で子どもたちは学校生活を送っています。

このような状況下で、全国では休校中の子どもを狙った不審者事案が発生したり、新型コロナウイルスに関係する誹謗中傷などがSNS上で飛び交っています。人類が地球規模で力を合わせてこの難局を乗り切らなければならないときに、このようなことが起きることはとても残念でなりません。

大人も子どもも大きなストレスを抱えて我慢を余儀なくされる生活が続いていますが、どうぞご家庭では温もりのあるお子様の見守りをお願いいたします。

米子市内の不審者の状況

米子市内では、学校が休校している間は、不審者情報はほぼありませんでしたが、学校が再開してからは頻繁に不審者情報が寄せられています。

< 4月、5月、6月の不審者事案の状況 6月16日現在 >

【4月】 2件（写真撮影1件、声かけ1件）

【5月】 10件（写真撮影5件、声かけ3件、つきまとい2件）

【6月】 10件（写真撮影5件、声かけ2件、つきまとい3件）

（小・中・高校生の内訳）

小学生 ⇒ 写真撮影3件、声かけ1件、つきまとい2件

中学生 ⇒ 写真撮影1件、声かけ1件

高校生 ⇒ 写真撮影7件、声かけ4件、つきまとい3件

※不審者を見かけたら、すぐに学校や警察に連絡をお願いします。

い か の お す し

い か ⇒ 知らない人について いかない、の ⇒ 知らない人の車に のらない、お ⇒ 「たすけて」と おお声をだす、す ⇒ 怖いことがあつたら すぐにげよう、し ⇒ あつたことを保護者や先生に しらせる

SNSの利用について

学校が休校している間は、子どもたちは自宅でSNSを利用する機会が増えました。再度ご家庭で以下の注意点をご確認ください。

- ①ペアレンタルコントロールを設定する。
 - ②SNS上に個人情報や自分の画像等は絶対に書き込まない。
 - ③他を誹謗中傷するような書き込みは絶対にしない。
 - ④ゲーム等の課金については必ず保護者に相談をする。
 - ⑤家庭で「一日何時間まで」というきまりをつくる。
 - ⑥怪しいサイトにはアクセスしない。
 - ⑦なりすましに注意をする。コミュニティサイトなどで知り合い、出会って被害にあうケースが増えている。
 - ⑧困ったときは一人で悩まず、すぐに保護者や先生に相談をする。必要に応じて下記の相談窓口を活用する。
- ・西部少年サポートセンター (0859) 31-1574
 - ・米子警察署生活安全課 (0859) 33-0110
 - ・米子市消費生活相談室 (0859) 35-6566
 - ・鳥取県西部消費生活相談室 (0859) 34-2648

米子市少年指導委員のみなさんの改選がおこなわれました

毎日子どもたちの見守りをしている米子市少年指導委員のみなさん218名が、6月1日に新たに2年間の任期で米子市長から委嘱されました。

子どもたちの登下校の見守りや、地域のパトロール、通学路の安全点検、不審者の見回りなど、子どもたちの安心安全と健全育成のためにご尽力をいただいております。全国で子どもを狙った犯罪が発生する中、「地域で子どもを見守る」というとても大切な役割を担っていただいております。

どうぞ、保護者をはじめ市民のみなさんもこの活動をご理解いただき、ご協力をお願いします。